

平成26年度文部科学省指定 スーパーグローバルハイスクール（5年間指定）

2015 SGH通信

【2年生配布用】

No1 岐阜県立大垣北高等学校 SGH 推進部

いよいよ「SGH課題研究2」（水曜日2時間実施）の幕開けです

◆「SGH課題研究1」の成果と課題



1年前の「SGH通信No1」で、「SGH課題研究」を学習・探究するなかで、グローバルリーダーに求められる以下の能力を身につけていこうと呼びかけました。ここでは、1年間の活動を省察した上で新たな目標を設定する目的で、1年間に以下の各能力が身に付けられたか否か、自己点検（チェック）してみましょう。

- 課題発見力・課題設定力（リサーチクエスト設定力）は身に付きましたか？
- 他者と協力して課題解決していく力は身に付きましたか？
- 論理的思考力・論理的表現力は身に付きましたか？
- 多面的なものの見方・幅広い視野で物事を見つめる力は身に付きましたか？
- 英語能力を身につけ、積極的に外国人と関わることができるようになりましたか？

いかがでしたか？○×で回る指標ではありませんし、合格・不合格があるわけでもありません。一生涯をかけて身に付けていくべき能力も含まれていると思いますが、2年生での「課題研究」を通して、さらに磨きをかけてください。

◆「SGH課題研究2」で目指すもの

～探究する力と発信する力の育成～

2年生の「SGH課題研究2」で、特に身につけて欲しいと考えている力は「探究する力」と「発信する力」の2点です。「発信する力」の中でも、「プレゼンテーション力」を身に付けられるように「課題研究年間指導計画」（裏面）を考えました。自分の意見を知的かつ堂々と伝えられる人になってもらいたいと考えています。

ここでは、漠然としている「探究する力」とは何か、考えてみましょう。

◆「沖縄フィールドワーク」の位置づけ

「フィールドワーク」とは「現地調査」のことです。つまり、沖縄の学校や研究機関等を訪れて、沖縄の人々に出会い、そしてインタビューする機会を設けていきます。上図の「調査・研究の実行」の一部として、「沖縄フィールドワーク」を位置付けます。各自の選択領域に関するフィールドワーク先の開拓が早速開始していくことになります。

定義：「探究活動」とは、答えが一つではない問いに対し妥当性のある自分なりの答えを見つけ出す活動です。

【探究活動の手順】

